

☆サントリーホールに響いた「証」と「大地讃頌」

10月31日(金)、荘厳なサントリーホールにて港区立音楽交歓会が開催されました。御成門中学校は、今年度の“おおとり”としてステージに立ちました。出発前の朝練では、朝早い時間にもかかわらず、これまでで最高の歌声を響かせました。ホールに向かう一人ひとりの背中からは、自信と歓びが溢れていました。

当日は、港区の10校の中学校がそれぞれ心を込めて歌声を披露しました。ホールいっぱいに響く美しいハーモニーは、まさにこの日この場所でしか味わえない特別な時間でした。

御成門中学校の合唱曲は「証」と「大地讃頌」。その歌声は朝の練習をも超える、まさに“完全燃唱”のパフォーマンスでした。おおとりにふさわしい圧巻の合唱でした。

歌い終えたあと、生徒たちが席に戻り、リーダーの「着席!」という号令がホールに響いた瞬間——その声もまた、9年生の誇りと感動に満ちたものでした。

9年生らしいエネルギー、仲間との絆、そして音楽への情熱がひとつになった、忘れられない1日となりました。サントリーホールという最高の舞台上で、御成門中学校の歌声は確かに響き渡り、聴く人すべての心に深く刻まれました。

☆言葉の壁を越えて、気持ちを届けた英語発表会

11月5日(水)、港区中学校英語発表会が赤坂区民センターにて行われました。本校からは、2名が出場し、堂々と英語でスピーチをしました。

2人は「Speaking English, Speaking about myself」、「What I've learned through rugby」という題でそれぞれ発表しました。2人とも、流ちょうで聞き取りやすい発音と堂々とした態度で、まるでネイティブスピーカーのような素晴らしいスピーチでした。会場の観客や他校の生徒を、真剣に耳を惹きつける力がありました。

スピーチが終わった2人の表情には、自分の言葉で伝えることができた達成感があふれていました。2人がこれまで積み重ねてきた学習や努力が、しっかりと形になった瞬間でした。将来、英語で世界とつながり、国際社会で活躍する姿が目に見えます。

英語は「教科」ではありますが、同時に「人と人をつなぐ道具」です。英語を使って、自分の思いを伝え、相手の考えを知り、多くの人とつながる喜びを、これからもみんなで感じてほしいと思います。

2人のチャレンジは、同級生にとっても大きな刺激になりました。今回得た経験を、さらなる成長につなげてください。

☆生徒のスピーチ

9年1組

この夏休み、私は九溝（きゅうさいみぞ）に行きました。九溝は中国の四川省にある有名な観光地で、そこには多くの滝や山、大草原があります。平均標高は3700メートルで、そこで宿泊したホテルは私に深い印象を与えました。そのホテルの部屋はコンテナのように草原の上に建てられており、部屋の大部分は透明で、まるで草原の上で直接寝ているかのようなようでした。そのため毎朝目覚めると美しい景色を見ることができました。

ある朝、目が覚めて日の出を見た私は、すぐに外に出たくなりました。ドアを開けた瞬間、この世界とお別を告げなければならないかもしれないと思ったほど、本当にとても寒かったです。その時は8月だったにもかかわらず、外の気温は5度でした。しかし寒さの中でも日の出はとても美しく見えました。

夜には地元の料理である、ヤギの丸焼きを食べました。丸ごとのヤギをグリルに直接2～3時間焼き上げて、中国の特別な調味料を塗ります。外はカリカリ、中は柔らかくジューシーで、とても美味しかったです。



9年2組

突然ですが、僕はシャーペンを集めることが好きで、たくさんの種類を持っています。今日はその中で特におすすめの2本のシャーペンについて話したいと思います。

1本目はペンてるスマッシュです。このシャーペンは非常に軽くてすらすら書くことができます。グリップ部分からゴム製のラバーが少し出ているので、しっかり握って書くことができます。

2本目はパイロットS20です。このペンの良さについて全部話そうとすると、時間が足りなくなってしまうので、簡単に説明したいと思います。このペンは先ほど紹介したペンよりも重いのですが、重心が中心より下にあるため、あまり重いと感ずることなく、すらすらと書くことができます。

今日、僕が紹介したペン以外にも書きやすいペンはたくさんあるので、自分にあったペンを見つけて楽しく勉強しましょう。



9年3組

突然ですが皆さんには趣味はありますか。私にはいくつかあるのでその中の1つを紹介しま
す。私の最近の趣味は迷子になることです。えっ、て思うかもしれないけど案外楽しいです。

まずは、勉強道具とお金とスマホを持って旅立ちます。なるべく軽装で、ランニングウェアが
おすすめです。この時に、目的地は決めません。好きに歩いたり走ったりを繰り返します。

Goolge マップは使っちゃダメです。使ったら迷子じゃありません。あと GPS はオンにしておき
ましょう。本当に困った時、友達かお母さんお父さんが助けてくれます。行方不明にならないよ
うに気をつけましょう。

私は歩いてる途中にカフェとか文房具屋さんに寄って、勉強したりシャーペンを買ったりして
休憩を挟みながら、3時間くらい歩いて道が分からなくなります。そういう時は、道路の青い看
板を見て銀座、新橋、と書いてある方にひたすら歩きます。こうしていつも家に帰ることができ
ます。

迷子になることは、体力もつくし、本当に迷子になった時の対策にもなります。皆さん受験生
でストレスが溜まっていると思うので、迷子でリフレッシュしてみてください。

